

第4回磁場核融合科学ネットワーク会合のご案内

各位

先の3月31日に学審のヒアリング対応の打ち合わせを少人数で行いましたが、以下の日時に再度の打ち合わせ・調整を行いたいと思いますので、万障お繰り合わせの程、お集まりください。なお、皆様のスケジュール調整・交通の便を考えて、名古屋駅近くのホテルにて夕刻に開催する方向で考えております。

別便で連絡があったと思いますが、翌日の4月22日朝から土岐サイトで関連の第1回NIFSシンポジウム(核融合科学)を開催しますので、そちらの方への参加もお願いいたします。第2回(炉工学)は5月1日の予定です。

今回はじめてご連絡をお送りしました先生もおられますが、宜しくお願いいたします。

会合名:学審ヒアリング対応会合(第2回)

ホテルには「核融合科学ネットワーク」と申し出てあります。

日時:平成9年4月21日(月)午後3時から7時まで

場所:名古屋駅ターミナルホテル(ホテルアソシア)

10階 芍薬(しゃくやく)の間

議題:学審のヒアリング対応(核融合科学)打ち合わせ

各機関で明確にしていきたい事柄

<メモ1>

各機関の10年間の研究成果

各機関の今後の計画

<メモ2>

ITERとの関係(ITER計画がある中で何故その計画が必要か?)

LHDとの関係(大学の中心機関としてのLHDで何故その研究ができないのか?)

>

他大学との役割分担(他大学の計画とは調整がとれているか?)

留意点:ITER/LHDの揚げ足を捕らない。

ITER/LHDとの相補性の具体的内容を明確化する。

核融合科学ネットワークの中での位置づけを明確化する。

その計画で学問的基礎を固める事ができ、

しいてはITER/LHDの推進に役立つ点を強調する。

各研究機関毎に20~30分程度の説明をお願いします。

最後に、全体のまとめの討論を行いたいと思います。

依頼状送付先(敬称略):

筑波大 玉野

東大 桂井、吉田

京大 大引

阪大 三間

九大 伊藤(智)

核融合研 藤原

文部省関連 井上
小川